



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

G/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2018年1月 No.428
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『一期一会』 国際会長 : 『ともに、光の中を歩もう』 アジア地域会長 : 『ワイズ運動を尊重しよう』 西日本区理事 : 『心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ』 中西部部長 : 『未来には希望がある』	会 長 : 三浦 直之 副会長 : 藤井 大祐 書 記 : 松浦 孝次 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 坂本 千春 Y連絡職員 : 船戸 輝久

Biblical Message of January

イエスは言われた「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神である主を愛しなさい」

(マタイによる福音書 22 章 37 節)

雪やこんこん

山中 秀男

先週京都で初雪が降り、金閣寺の初雪、薄化粧写真が各紙の夕刊記事(社会面の真ん中を彩る話題のトピックス)に一齐に載っていた。“雪やこんこん 霰やこんこん 降っても降っても ずんずん積る 犬は喜び庭駆け廻り猫は炬燵で丸くなる” 滝廉太郎作曲、幼稚園唱歌が後小学唱歌に昇格、名を成した。ドボルザックの歌曲 “聖書の歌” から借用している等色々批判が出たが、誰もが知っている愛唱歌、雪の都度思い出す。ニューヨークにいた時、雪が降ると早朝の仕事が向こう三軒両隣り、どの家も家族総出の雪掻き。敷地の幅分の道で滑って転び怪我しようものなら、直ちに家の住人が LIABILITY(事故に伴う責任) で訴訟を起こされる。然し驚いたことに、同じ英米法 (COMMON LAW 判例法) で裁判する英国ロンドンで、一昨年大雪に遭遇した時、娘家族は一向に雪掻きしない LIABILITY で訴えられたら如何するのか聞いた所、逆に雪掻きして道路事情が悪くなったので転倒、怪我したとやられるとの事。所変われば品変わる。ご用心、ご用心。

January Club Meeting

『IBC/DBC』

1月第1例会 (中西部合同新年会)

日 時 : 2018年1月20日 (土) 12:00~15:00
 (受け付けは11:30から)

場 所 : 大阪YMCA会館2Fホール
 ホスト : 大阪高槻クラブ

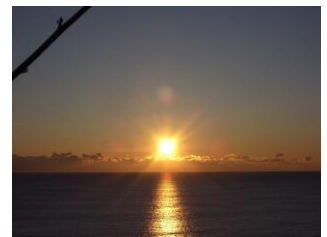
- 第1部 式典
- 第2部 ダンス
大阪府立三島高校ジャズダンス部
- 第3部 懇親会

※会費6千円は、クラブで当日徴収

お誕生日 : 中村幸枝メネット、三浦メン、中村茂メン、中井祥子メネット、藤井メン ※誕生日のお祝いは2月例会合同で

1月第2例会

日時 : 2018年1月24日(水) 18:30~20:30
 場所 : 土佐堀YMCA会館4階



【クラブ統計 Statistics】

12月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント		ニコニコ献金
在籍会員 20名	メ ン	12名	6名	12月	0g	12月 : 31,530円
例会出席 13名	メネット	2名	0名	現 金	0円	(クリスマス献金へ)
うちメーキャップ	ビジター	3名	0名	累 計		
0名	グ ス ト	2名	0名	切 手	204g	累 計 : 79,695円
出席率 65%	合 計	19名	6名	現 金	0円	ホ-クヨ: 24,100円

神様をどのように愛するべきなのか、その姿勢について教えてくれる聖句です。因果応報というのはもともと仏教用語ですが、わたしたちが何か良いことを行ったら良いことがあり、悪いことを行ったら悪いことがあるという言葉です。神様も私たちの行いに応じて報いて下さいます。だから私たちが心をつくし、精神をつくし、思いをつくしたら、それによって神様から多くのもので大きなものを受けます。それは愛であったり、喜びであったり、心の平安であったり、いろいろでしょう。今年一年そんな気持ちで過ごせればと思っています。

(聖句選/コメント：大村 肇)

12月第1例会(クリスマス例会)

と き：2017年12月13日(水) 18:30~20:30

と ころ：カクチーナ ケ インカント

クリスマス例会を、西宮市市場町の角地メンのお兄さん正範さんのイタリアレストランで、なかのしまクラブと合同で開催。ゲストを含め37名が参加し、開店前のゆったりした居心地よい部屋で行われました。まず吉岡香代子・なかのしま会長の点鐘、今井利子メンの聖句が代読された後、兄の正範さんの挨拶とカンツォーネの朗々とした歌で始まりました。その後、正直メンとの兄弟デュオあり、南なほきさんのピアノの伴奏で、中井祥子メネットも加わり、店内はすばらしい歌声が満ち溢れました。食事も前菜に始まり、カウンターに並べられた料理を思い思いに取りにゆき、アルコールが入ると、いっぺんに場はにぎやかに。楽しい一足早いクリスマスの夜を満喫しました。

≡≡≡ Club Activities December, 2017) ≡≡≡

On December 13, Osaka Centennial & Nakanoshima Clubs' December meeting named "X'mas Celebration Night" was held at an Italian restaurant, "Ca cucina che incanto" in Nishinomiya, Hyogo Pref., with a total of 37 Y's men, Y's menettes Y's lings and guests in attendance.

The meeting started with an Italian song "Mattinata" sung by Mr. Masanori Kakuchi, tenor and owner of this restaurant. Musical performances followed by other two professional opera singers, Mr. Masanao Kakuchi, tenor and younger brother of Mr. Masanori Kakuchi, and his wife, Ms. Shoko Nakai, soprano, both our club members.

Accompanied by a professional pianist, Ms. Nahoki Minami, our opera singers showed us their beautiful voices in singing a number of well-known Italian songs such as "Torna a sorriento," "Catari, Catari" and "Come Prima" & etc. They also did a number of Christmas songs, such as "Adeste Fideles", "First Noel" & etc.

It was the first experience for us to sing Georg Handel's "Hallelujah Chorus" from Messiah in English under the guidance of Mr. Kakuchi and Ms. Nakai. This nice couple did excellent job in creating good festive atmosphere when they sang, "Holy Night" and John Rutter's "Candle Light Carol" together with full of emotion.

This joyful Christmas dinner was closed singing popular Christmas songs, "I wish you a merry Christmas" and a Hymn "Silent night". Thank you, Mr. Kakuchi and Ms. Nakai for planning, singing and MCing of this wonderful event. We also would like to thank Mr. Masanori Kakuchi, who offered us nice venue, nice Italian dishes and nice Italian songs as a professional tenor.

Yen 31,530 was collected for our club's smiling fund which will be donate to the Osaka YMCA's Christmas Charity Fund.



さすが、角地メンの兄・正範さんのド迫力！



正直・正範兄弟のテノールが会場に響き渡る



角地メン、中井祥子メネットの夫婦競演

谷川 寛

昨年はドイツのマルテン・ルッター(Martin Luther) が1517年に宗教改革のきっかけをつくってから500年の記念すべき年でした。ドイツをはじめ世界各地で、彼にちなんだ行事が行われました。ルッターは西欧キリスト教世界に大きな変革をもたらし、彼の発言・行動がヨーロッパの近代化への移行に大きな影響を与えました。発端はルッターが、カトリック教会の贖宥(免罪)制度を批判したことが始まりです。

バチカンがピエトロ寺院の修復の目的で、御札を売って資金集めを試みました。この行為を彼は批判しました。彼の考えは、それ以前から始まっていた教会の改革運動の一つで、彼の勇気ある発言は、当時起った印刷革命の影響もあり、ヨーロッパ全土に広がりました。彼はそれまで絶対的権力であったバチカンを批判し、聖書こそが信仰のベースであり、ローマ教皇を頂点とするピラミッド型の社会、制度を批判しました。それまでは、聖書の解釈は、ローマ教皇にしか認められていませんでした。ルッターにとっての神の救いとは、カトリック教会ではなく、神と個人との直接的関係であり、聖霊の働く人間の内面領域は、いかなる世俗的権力、教会権も介入できない、と主張しました。彼の主張が発端となり、ヨーロッパキリスト教会は、カトリックとプロテスタントに分裂しました。その結果、聖書は読む人によって解釈が異なり、プロテスタント教会は宗派分裂していきました。西欧を中心に多様な社会を生む結果となります。当時のルッター以外の指導者には、カルバン、ツウリングなどがおります。カトリック主導の一元的社会から、文化、生活、政治風土に大きな変化をもたらした多元的社会にヨーロッパは移行しました。それが今日のプロテスタンティズムを生みました。

(写真は Martin Luther)



12月第2例会報告

と き : 12月20日(水) 18:30~19:45

と ころ : 大阪 YMCA 会館4F

出席者 : 石津、大村、芝田、松浦、山田、三浦の各メン

〈クラブ活動〉

- ・2月例会 2/21(水) 18:30~20:30、大阪 Y10F101 TOF 例会、会費 500 円、藤原メン グリー34 会 コーラス 11 名参加
- ・センテニアル懇親会 2/11(日) 12(月・祝) ダイヤモンドクラブ有馬温泉ソサエティ本館
- ・ファミリーコンサート 5/12(土) 14:00~16:00 大阪 YMCA ホール
- ・3月ハイキング企画 3/21(祝) 奈良方面(石津) 《検討課題》
- ・次期役員を選出 会長=三浦(留任)、副会長=中村茂、書記=大村、会計=岡本(留任)、メネット会長=メネット会で決める、環境・CS=坂本千春、BF/EF/JWF=中村隆、ドライバー=松浦、EMC=山中、Yサ=芝田、交流・IBC/DBC=谷川、広報=中村茂、英文ニュース=藤原、会計監査=藤原
- ・1/27(土) クリスマス献金チャリティーボウリング 17:30、桜橋ボウル集合。大村、芝田、三浦、山中

(第2例会議事録より抜粋)

YMCA ニュース

★第297回 早天祈禱会

日時 : 2018年1月19日(金) 7:30~8:30

証し : 宮原 学さん (YMCAサンホーム 施設長)

場所 : 大阪YMCA会館 10階チャペル

★「いじめのない世界をめざそう」YMCA ピンクシャツデー2018

今年も全国YMCAと共にピンクシャツデー(PINK SHIRT DAY)2018を実施いたします。2月28日(水)当日に向けて、YMCA各拠点にて、ピンク色のアイテムを身に著けたり飾ったりすることでいじめ撲滅をアピールしていきます。世界的な「いじめ」撲滅運動に連なることで、意識的かつ継続的に「いじめ」の問題に取り組み、同時に社会に対して「いじめ」撲滅に対するアピールを行い、地域社会と協働してより広く、推進力のある運動にしていくことを呼びかける機会といたします。

ピンクシャツデー…2018年2月28日(水)

※取り組み期間 : 17年1月26日(月)~3月3日(土)

★クリスマス献金に引き続きご協力をお願いします!

※個別支援プログラム支援金…地域における課題解決(地域支え合い・交流、世代間交流、児童養護施設招待キャンプ、子育て支援など)のプログラムのために

※国際奨学金支援金…海外からのユースの勉学支援のために

※国際協力募金…日本YMCA同盟が行う国際支援活動(災害、紛争、貧困等の解決)のために

※国際協力活動支援金…グローバル社会に平和を創りだすアジアのユース育成のために

※青少年育成活動支援金…チェンジメーカーとして社会課題解決に参画する青少年育成のために

【期限】2018年1月31日(水)まで

【お問合せ】お近くのYMCAまたはクリスマス献金事務局 (TEL: 06-6441-0894)

(船戸 輝久)



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《ピジター、ゲストからのメッセージ》

○すばらしい音楽とおいしい料理に酔いしれました。ビールにも！
(大阪土佐堀クラブ・奥田 時夫)

○本日はありがとうございました。

(大阪高槻クラブ・西野 陽一)

○楽しい雰囲気、お食事もおいしくいただきました。

(大阪高槻クラブ・和田 早苗)

《会員、メネットからのメッセージ》

○12月合同例会、なかのしまクラブと一緒に楽しい時間が持てました。
(大村 肇)

○去年に続いて楽しみにしていました。残念なのは、妻と子どもたちを連れて来れなかったこと。そして今日は私の誕生日。皆さんと過ごせて幸せでした。
(岡本 剛介)

○なかのしまクラブさんとカクチーナさんのおいしいお料理と角地ご兄弟の最高の歌声！！想い出に残るクリスマス例会でした。ありがとうございます。
(芝田 光雄)

○すばらしいレストランで楽しい合同例会でした。開店したレストランのご成功をお祈りします。
(谷川 寛)

○角地・中井夫妻と、お兄さんの正範さんのおかげで、とても楽しいクリスマス合同例会ができました。ありがとうございました。
(中村 茂高)

○角地さんのお兄様のレストランでのクリスマスパーティー、お兄様の素敵なカンツォーネ「朝の歌」で始まりました。続いて角地さんのカンツォーネ、中井さんとご一緒のコメプリマなど予想通りの展開で、誠に心嬉しい習慣でした。まだ本格的な開店前というのに、料理も豊富でおいしく大満足でした。
(藤原 正巳)

○今日は、大勢の方が集まり、楽しいクリスマス例会でした。香露園は子供の頃、よく浜へ泳ぎに来た所であつかいいます。
(松浦 和子)

○Merry Christmas! 角地さん、南さん、楽しいパフォーマンス有難うございました。
(三浦 直之)

○すばらしい声で歌声が心地よく、中で見ると美味一杯の食事を楽しめるひとときを堪能しています・・・このときは幸せにみちる思いです。
(山田 孝彦)

○素晴らしい部屋、テナーの唱声、料理全てに満足しました。
(山中 秀男)



カウンターに並べられた料理の数々に舌鼓を打つ



芝田メンと和田早苗メンの息の合った演奏



ゆったりとした店内の空間はとても居心地がよい

後記

新年、あけましておめでとうございます。先日、読売テレビ「グット地球便」で、ハワイ島で、小さなコーヒー農園を営む若い夫婦が紹介され、思わず、ネットで調べて、コナコーヒーを買ってしまいました。その後、日本からの注文が殺到したのか、販売中止になってしまいましたが、世界的にも日本人のコーヒー好きはかなり上位に入ります。今年はハワイ移民150年。この日本人の活躍なくしては、ハワイのコーヒー産業は成り立たなかったと聞いて、また私のハワイ熱が高まりそうです。